

キヌツヤミズクサハムシ

Plateumaris sericea sibirica

兵庫県：C

環境省：—

種の概要

体長7.0～11mm程度。体色は黒褐色、銅赤色、青銅色など変化に富む。丘陵地から山地の湿地に生息し、幼虫は水生植物の根を食べる。成虫は春季から初夏にかけて見られ、スゲ類の花に集まる。



写真提供：八木剛

国内分布

北海道、本州、九州

県内分布記録

宍粟市、豊岡市、養父市、香美町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		

特記事項

別名スゲハムシ。その後の調査では、少し確認されているが、生息地の数は少ない。

保護上の留意点

湿地環境の保全